原本作成　2002/2
日本語訳作成　2010/8

01-040-2001-0／01-040-3001-0

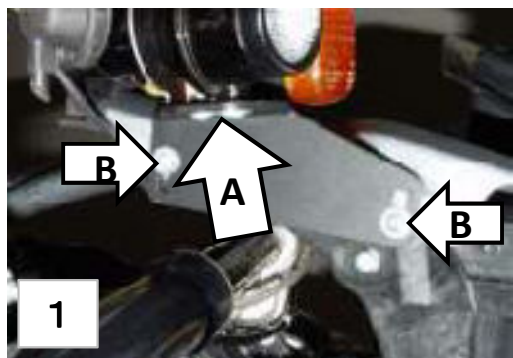
取り扱い説明書

フォグ・サイドライト（左右共通）　R1150GS

商品内容：
1xフォグランプ本体
1xリレー及びスイッチ配線一式
1xブラケット一式
2xワッシャーM5（小）
2xワッシャーM5（大）
2xボタンボルトM5x20
2xボタンボルトM6x12
2xボタンボルトM6x16
4xワッシャーM6（小）

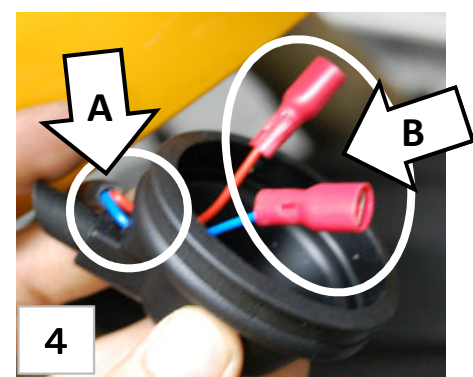
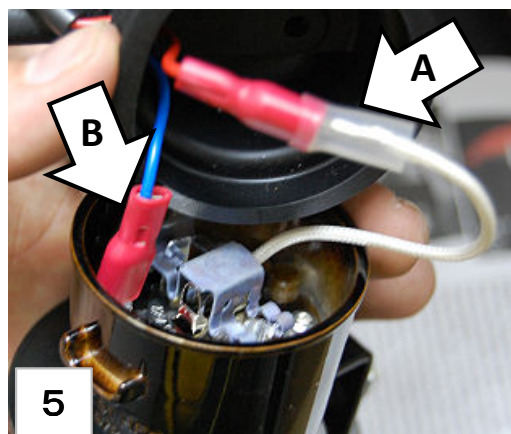
重要事項：
最初の50kmの距離を走行した後に全ての部品の固定状況を確認して下さい。
作業には電気配線に関する基本的な知識と工具が必要です。作業に自信がない場合にはワークショップへ作業を必ず依頼して下さい。ユーザーの作業ミスにより発生したいかなる人的・物的損害につきましてへも弊社では責任を負いかねます。
作業前にバッテリーの端子を取り外して下さい。

取り付け：

最初に2本のM6x12ボルトとワッシャーでフォグライトとブラケットを固定します（写真１のA）。そしてGSのフロントフェンダーのアタッチメントの上に、2本のM5x20ボルトとワッシャーでそのブラケットを固定します（写真１のB）。ブラケットとフェンダーの間にはM5ワッシャーを置きます（写真１）。
ライトの光軸を後で調整するのでボルトは仮留めにします。

電気配線：
シートとタンクを取り外します。
フレームにタイラップでリレーを固定します（写真２）。
ハンドルバーまでリレーユニットの85番から伸びる青色の配線と、30番から伸びると赤色の配線、そしてトグルスイッチを引き出します。
茶色の配線をバッテリーの（－）端子近くに、リレーユニットの付いた赤色の配線をバッテリーの（＋）端子近くに配置します（まだ接続しません）。

左のロービームヘッドライトハウジングから黄色の配線を引き出して下さい。そしてトグルスイッチから伸びる黄色の配線と付属の接続コネクタで繋ぎます。

トグルスイッチをハンドルバーの任意の場所へ設置します。そして提供されたクランプ、2本のM4x10ボルト、2本のM4ナットでそれを固定します。トグルスイッチは垂直に動作するように配置されるのが望ましいです（写真3）。

フォグライト本体の後部にあるゴムキャップを取り外します。そして下側の小さな穴から手順8で用意した配線を通します（写真４のA）。そして通した配線の先に平型圧着端子（メス）を取り付けます（写真４のB）。

01-040-2001-0／01-040-3001-0

先ほど用意した配線とフォグランプ本体とを接続します。プラス端子（赤色の配線）を電極中央部から伸びる白い配線と接続します（写真5のA）、マイナス端子（青色の配線）を電極部側面の端子へ接続します（写真5のB）。その後で電極同士が接触しないように慎重に余った配線をまとめながらゴムキャップで蓋をします。

先に準備した配線をバッテリーに接続します。リレーの87番からヒューズホルダーを経由して伸びる赤色の配線をプラス端子に接続します。そしてリレーの85番から伸びる茶色の配線をマイナス端子へ接続します。その後、あまった配線およびヒューズホルダーが挟まったりしないように注意しながら外した部品を元に戻します。

パーキングライトが点灯する時にのみ、フォグライトは点灯・消灯の操作ができなければなりません。そうでない場合には配線を見直して下さい。
全ての配線が走行中の振動や操作によって挟まれたり擦れたりすることがないようにタイラップなどで適切に配置・固定して下さい。
光軸の調整が終われば全てのボルトを締め込んで下さい。

01-040-2001-0／01-040-3001-0